

市内182例目（県内273例目）の概要

令和3年2月3日公表

2月2日に実施した新型コロナウイルス感染症の検査の結果、新たに1名の方、市内182例目（県内273例目）となる感染者が確認されました。

この方は、松江市在住です。年齢・性別につきましては、本人の意向により公表を差し控えさせていただきます。

1月28日に倦怠感の、翌29日に37度台の発熱や筋肉痛の症状があり、市内の医療機関を受診されました。症状が改善しないため、2月1日に再度同じ医療機関を受診し、翌2日にPCR検査を行った結果、陽性であることが判明いたしました。

この方は、保健所の指導の下に自宅で待機し、本日2月3日、感染症対策を講じた県内の医療機関に入院予定です。

現在、37度台の発熱、倦怠感の症状があるとのことでした。

発症日2日前、1月26日以降の感染可能期間に、市内の勤務先に出勤されていましたが、不特定多数の方への接客の機会があるような仕事ではなく、勤務先等での接触者は把握できています。

発症日2週間前、1月14日以降の調査期間において、県外への移動歴はありませんでした。

今後も調査結果を踏まえ、必要に応じて幅広の検査を実施するなど、引き続き感染拡大の防止を図ってまいります。

市民の皆様には、大切な家族や友人を守るためにも、感染防止の基本である「フィジカルディスタンスの確保」「手洗いの励行」「マスクの着用」の徹底や「三密の回避」をはじめとする「感染しない、させない」ための取り組みにご協力いただきますようお願い申し上げます。

発熱・咳・鼻づまり・強い倦怠感など、風邪様の症状や花粉症のような症状は、新型コロナウイルス感染症との区別が難しいとされています。

このような体調不良時には、仕事や学校を休んでいただくことが、感染拡大の防止にもつながる大切な行動です。

また、自己判断せず、まずはかかりつけ医に事前に電話で相談のうえ受診いただく、検査を受けるなど、医師の指示に従っていただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

なお、新型コロナウイルス感染症は誰でも感染する可能性があります。患者やその関係者また医療関係者を励まし、応援する思いやりの心を持っていただきますよう、重ねてお願いを申し上げます。